

最高裁判所アンケート 20041209

今までの研修の中で一番面白く
そして一番大変だったというのが素直な感想

図解を何回も書き直しているうちに時間が過ぎてしまっていた

先生が痛烈に裁判所を批判していたのだが、
聞いているうちに確かにそのとおりだと妙に納得してしまい、
思わず苦笑した
図解で上司を説得できるよう頑張りたい

いつか先生に裁判所の幹部職員に対して、
今回と同じ内容の講義をしてもらいたい

自分で作成する文章は全て図示するのは難しいと思うが、
少なくとも自分で理解できない文書は作成しないよう日々心がけたい

裁判所職員としては違う方の素直な意見が聞くことができたことも
正直私個人と同じ人が外部にもいることが認識でき、
自分だけではないと自信を持つことができた

自分で理解できているからこそ図にすることができるのであるし、
図にする上で生じた疑問や批判を解決していくことこそ、
本当の自己の理解につながると思うし、
さらには他人の対するわかりやすさにもつながると感じた

自分の仕事を全体とのつながりを(国民とのつながりも)
意識して考えていくことの大切さを感じた
今後の自分の仕事で今回経験したことを
何かの役に立てられれば良いと思う

文章や仕事等を図にすることは、自分でいろいろと考え、
発想の転換にもなり、新たな意識を持てるようになるのではないかと思った

はじめはピンとこなかったが、
実際に自分で図を書いてみてとてもむずかしくあれこれ考えさせられた

時間をかけて図解をできれば
引継書等も分かりやすいものになるのではないかと思った

頭がいっぱいになってとても疲れたが楽しかった

自分の仕事を図解してみても、結ぶ線の太さが均一であったり、
一般市民が抜けていたりとうまく図解できなかったが、
自分の仕事を改めて見直す良い機会になった

三時間に及ぶ講義と聞いていたので長いというイメージがあったが、
実際に受けてみると大変短く感じた